

# 鎌倉市民憲章制定50周年を迎えて

今から50年前、美しい自然環境と貴重な歴史的遺産を背景に、先人たちは、みらいの鎌倉のあるべき姿を思い描き「鎌倉市民憲章」を制定しました。

それから50年のときが流れ、私たちは、多くの難事に直面しながらも、先人たちの想いを受け継ぎ、このまちに暮らす多くの人々の知恵を結集させることで、様々なまちの課題を解決してきました。

こうした中、市では次の50年と、その先の時代を見据え、まちづくりの方向性を示す、新たな「鎌倉市総合計画」の策定に取り組んでいます。

私は、「わたくしたちは」で始まる、市民憲章の五つの本文を大切にしながら、鎌倉に暮らす全ての人が、お互いに尊重し合い、認め合いながら、鎌倉のまちづくりを進めることに尽くしてまいります。

鎌倉市長

松尾 崇